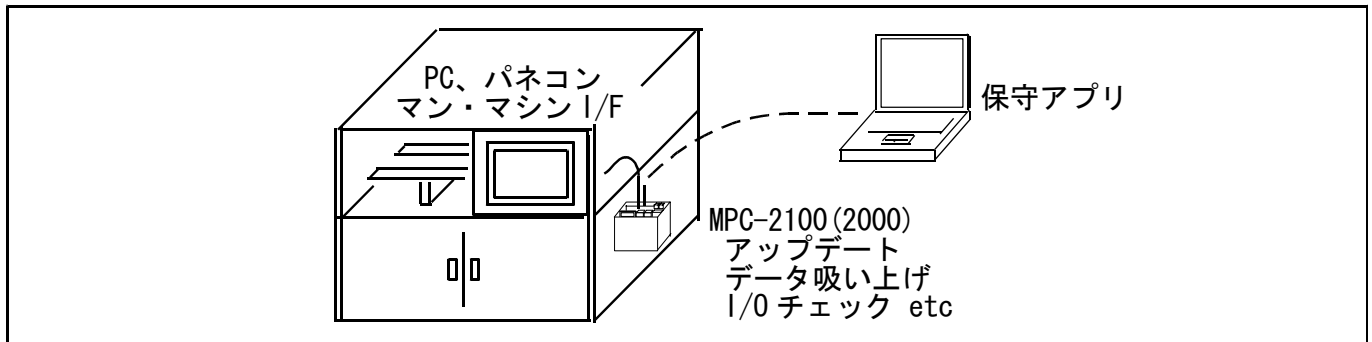


Application Note		資料作成 090421	資料番号 an2k-011
テーマ	PC アプリケーション用ライブラリ mpc2kctrl.dll		
使用機器	MPC-2100 (MPC-2000)、VB2008 Exp、VB6 etc		

■機器構成



■概要

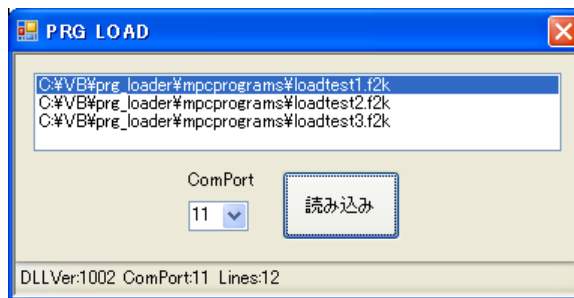
mpc2kctrl.dll は VB 等のアプリケーション組込用ライブラリです。
パソコン、パネコンのマン・マシン I/F に組み込み、FTMW を使わずに、プログラム・点データの読込/保存が行えます。
MPC のコマンドを使って装置に特化した保守機能を容易に実現できます。
MPC のプログラムポートを使用します。

■サンプルプログラム (VB2008 Exp)

mpc2kctrl.dllはMPC-2000 サイト > DOWNLOAD > [TOOL]、サンプルソースは 同 [サンプルプログラム] に掲載しています。(MPC-2000 サイト：<http://departonline.jp/mpc2000/ref/index.php>)

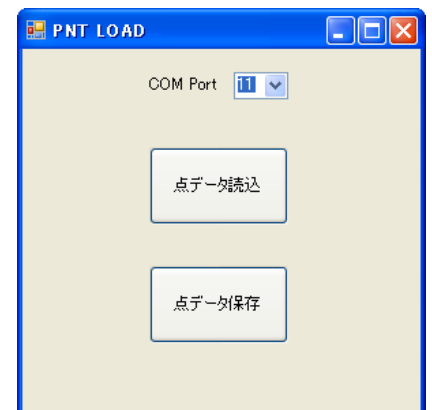
◆プログラムローダー

プログラムを読み込みます。
プログラムは、予め作成したリストから選択する、または、VB のコードに記述します。
プログラムアップデートや入れ替え作業を想定しました。



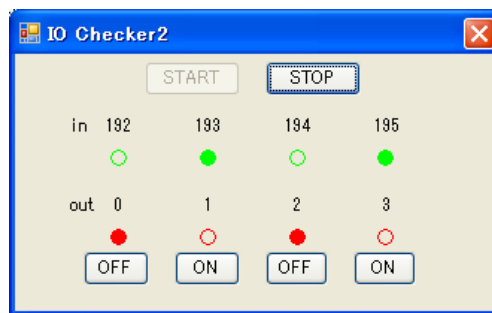
◆ポイントローダー

点データの読込/保存を行います。
ファイル選択はコモンダイアログです。
点データに蓄積したログの吸い上げや、機種切り替え時のデータ変更などを想定しました。



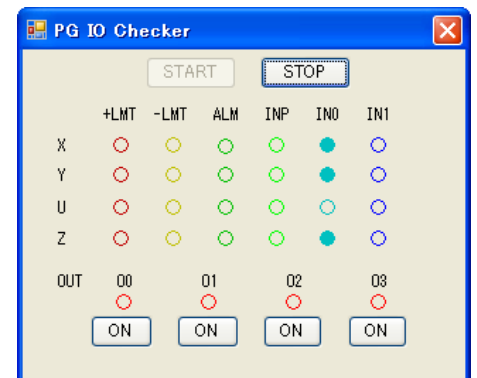
◆I/O チェッカー

コマンドの実行と、その結果を取得することができます。
この I/O チェッカーは ON、OFF、PRINT SW() で簡単に実現しています。



◆PG I/O チェッカー

上記の I/O チェッカーと同様に、PG ボードの入出力コマンドを使って作成した MPG-2314 の I/O チェッカです。



以上